

北九州 市議会だより



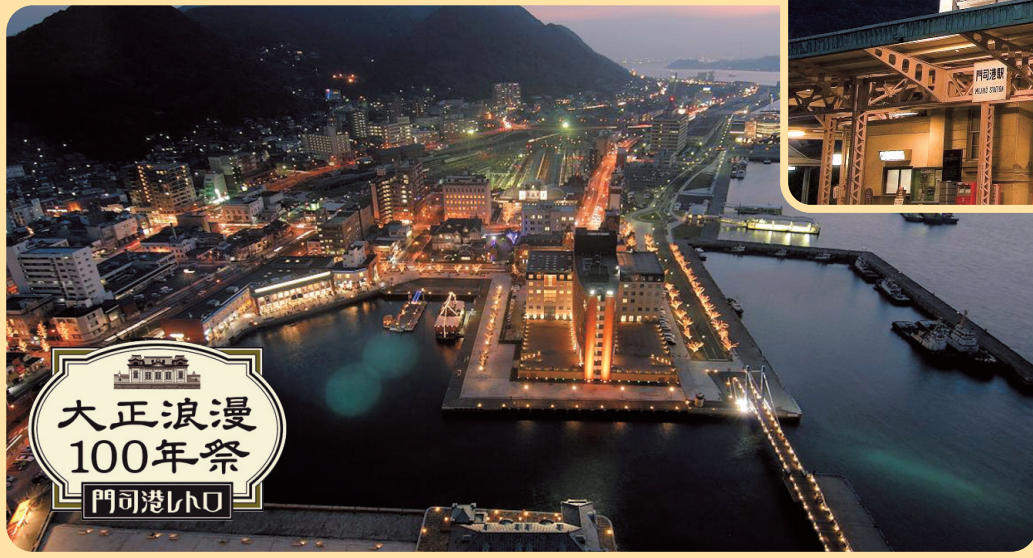
NO.193

平成23年4月15日号
(年4回発行)

編集・発行
北九州市議会事務局総務課
TEL582-2621 FAX582-2685



◇市議会のホームページで「市議会だより」や本会議の「会議録」「インターネット中継」などがご覧いただけます。
アドレスは<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/index.html>です。



平成23年度 暫定予算案を可決!!

平成23年3月定例会が3月1日から3月10日までの10日間の会期で開かれました。市長から61件の議案が提出され、審議の結果、一般会計暫定予算案について修正可決し、60件の議案について原案のとおり決定しました。(4面に関連記事)

また、議員から提出された16件の議案のうち12件を可決しました。

主な内容	1~3面	本会議での質疑・質問と答弁 可決した意見書、請願・陳情の審議結果
	4面	常任委員会の主な活動状況 新しい委員会の構成 など

本会議での質疑・質問と答弁

本会議での質疑・質問と答弁は、要約したものを掲載しています。
詳細は、5月下旬以降、各市立図書館において会議録をご覧ください。
また、市議会のホームページの会議録検索システムでも6月下旬頃から閲覧できます。

Bリーグランプリを成功させるために

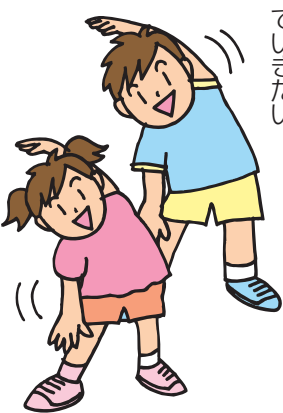
議員 B*リーグランプリが平成24年度に小倉で開催される。本市の魅力在全国に発信し、観光客を呼び込む絶好の機会である。この大会の成功に向け、特別チームのような組織体制をつくるなど、万全を期して準備を行うことが必要ではないか。

市長 大会の誘致には、小倉焼うどん研究所が立候補していたが、小倉北区役所も協力し、平成20年度から小倉B級食KINGの開催等、グルメイベントの実績を重ね、官民が協力して活動を行った結果、開催地に決定した。

大会の開催には、会場の運営や広報等多くの業務があり、市内部の組織も含め、しっかりとした体制づくりが必要である。このため、平成23年度の前半には、市関係部局および民間団体で構成する実行委員会を立ち上げる。

また、3月に開催される九州Bリーグランプリにおいても、関係部局のほか、北九州商工会議所や小倉中央商業連合会、大学等で実行委員会を構成し、協働で準備を進めており、この経験が全国大会でも生かせると考えている。

Bリーグランプリは、市制50周年関連事業と位置付けられるものであり、関係団体と十分に連携し、万全の準備を行う大会を大成功に導きたい。



子どもの体力、運動能力向上のために

議員 平成22年度の運動能力等に関する全国調査の結果、本市では、小学生男子8種目中6種目、中学生男子9種目中7種目、女子は全ての種目で全国平均値を下回っている深刻な状況が明らかになった。この結果を受け、子どもの体力向上に、今後どのように取り組んでいくのか。

教育長 本市の子どもの体力の状況は、改善の傾向は見えるものの、今回の調査でも多くの種目で全国平均を下回っており、依然として課題があると認識している。原因として運動時間が短く、運動に親しんでいないことが明らかとなっている。そのため、学校では、体育・保健体育科の授業の工夫や改善、休み時間での外遊びの奨励、キッズダンスの導入や運動部等への参加の奨励などを行っている。今後は、中学校ダンス「ダンス・フォー・ザ・フューチャー」の普及、スポーツ選手によるトレーニングや食事等の指導、また、家庭で取り組める体力向上の工夫などを紹介した啓発用リーフレットを子どもや保護者へ配布することを検討しており、子どもの運動のできる環境づくりを積極的に推進していきたい。

本会議では、各会派から次の19人の議員が質疑・質問を行いました。(発言順。掲載記事の順番とは関係ありません。会派名は3月定例会時点)

- 馬場 一榮 (ハートフル北九州)
- 荒川 徹 (日本共産党)
- 村上 幸一 (自由民主党)
- 渡辺 均 (自由民主党)
- 柳井 誠 (日本共産党)
- 中村 義雄 (自民市民クラブ)
- 三宅 まゆみ (ハートフル北九州)
- 山本 眞智子 (公明党)
- 鷹木 研一郎 (自由民主党)
- 波田 千賀子 (日本共産党)
- 渡辺 徹 (公明党)
- 宮崎 吉輝 (市民の声)
- 永岡 啓祐 (ハートフル北九州)
- 山本 真理 (ぶくおネットワーク)
- 井上 眞吾 (日本共産党)
- 新上 健一 (自由民主党)
- 奥村 直樹 (ハートフル北九州)
- 大久保 無我 (ハートフル北九州)
- 井上 秀作 (自由民主党)